

# モニタリング結果報告書

施設名 : 県立三ツ池公園

指定管理者 : 横浜緑地・西武造園・協栄グループ

施設所管課(事務所名) : 横浜治水事務所

(平成21年度 上半期)

## 管理運営状況総括

### 1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考(確認事項等)
4月	5月11日	5月29日	月例報告書・日報・現場確認
5月	6月10日	6月30日	月例報告書・日報・現場確認
6月	7月10日	7月30日	月例報告書・日報・現場確認
7月	8月14日	8月31日	月例報告書・日報・現場確認
8月	9月10日	9月30日	月例報告書・日報・現場確認
9月	10月9日	10月27日	月例報告書・日報・現場確認

### 2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

#### (1) 提案内容の達成度

A : 提案を上回る  B : 提案どおり  C : 提案を下回る

#### (2) 実施状況等

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。

#### <提案内容の概要>

貴重な水・みどり・スポーツ・レクリエーションを提供すると共に、地域活動を受入れ、先人の英知と努力を理解して、より質の高いサービスを提供して、三ツ池公園を次世代に継ぐ管理運営を行います。

- 平等・公平な公園利用促進を实践
- 多様な「地域交流」拠点づくり
- 水ぎわの安全と親水性の確保
- 水・みどりの自然環境拠点づくり
- 安全・安心・快適な公園づくり
- 利用者や地域住民との情報交流を図る

#### <実施状況>

- ・5月 三ツ池公園文化・環境フェスティバル 48,300名  
鶴見区文化協会と区民の代表により組織する「三ツ池公園フェスティバル実行委員会」が主催し、「世界とつながる鶴見の文化」をテーマに人々の出会いを大切に文化・環境を通して地域社会での交流を育むイベント。(指定管理者も共催)
- ・6月 コリアマダン  
NPO民団国際協力センターとの協働による韓日文化交流を目的としたイベント。
- ・9月 第7回三ツ池公園ちびっこ少年少女サッカー大会  
など、毎年開催されてきた催し物も例年どおり開催され、今年も大勢の来園者に喜ばれた。
  - ・ボランティア団体「水辺クラブ」「里山クラブ」「環境探偵団」「分区園花壇クラブ」等との協働による「桜の観察会」「さくらの育成講座」「外来魚防除」「田植え・生きもの調査」「花壇の手入れ」等多数のイベントも実施。
  - ・プールについては、入場者も18,905名(対前年比104.9%)と特段の事故もなく無事に終了することができた。

### 3 収支状況

(単位：千円)

	収入額				支出額	収支差額
	指定管理料	利用料金 (前年同月料金額)	その他収入 (前年同月料金額)			
年間予算額	117,162	71,715	11,460	33987	117,908	△ 746
上半期計 (a)	72,152	40,125	8,749 (0)	23,278 (0)	66,787	5,365
4月	15,065	6,268	833	7,964	8,205	6,860
5月	10,021	5,587	865	3,569	11,971	△ 1,950
6月	8,646	5,320	829	2,497	11,537	△ 2,891
7月	13,788	8,850	2,098	2,840	12,911	877
8月	14,777	8,780	3,050	2,947	12,019	2,758
9月	9,855	5,320	1,074	3,461	10,144	△ 289
下半期計 (b)						
合計 (a+b)	72,152	40,125	8,749 (0)	23,278 (0)	66,787	5,365

1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。

2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

#### 収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

収支の状況は、収入実績が計画に対して105.0%と概ね計画どおりであり、支出実績は計画に対して95.8%と概ね計画どおり執行されている。今後の執行予定も含め、収支計画に2割以上の変更を生じる場合には、早めに変更申請を提出するよう指示。

#### (今期に行った資本的な収入及び支出の状況)

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。

支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。

#### 4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	1,017,566人	698,663人	45.6%
4月	685,440人	398,612人	72.0%
5月	134,025人	125,104人	7.1%
6月	37,410人	37,407人	0.0%
7月	47,237人	47,129人	0.2%
8月	52,099人	43,538人	19.7%
9月	61,355人	46,873人	30.9%
下半期計 (b)	0人	0人	
合計 (a+b)	1,017,566人	698,663人	45.6%

##### 利用状況に関する意見等

半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。

※ 花見時期の好天に伴う利用者の増と不況に伴い出費を極力抑えるため、遠出をせずに身近な公園の利用が増加しているものと思われる。

#### 5 苦情・要望等の状況 (施設受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
4月	7	4	0	0	1	12
5月	6	1	0	3	0	10
6月	3	1	0	3	0	7
7月	3	1	0	2	1	7
8月	3	0	0	1	0	4
9月	1	0	0	1	0	2

##### (施設所管課受付分)

報告月	口頭	文書	合計
4月			
5月	1		1
6月			
7月			
8月			
9月			

#### 6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。

分野	概要	対応状況
施設・設備	・	
職員対応	・ 駐車場スタッフの対応が悪い。	駐車場スタッフに注意をした。
	・ 管理員の対応が悪い。	管理員に注意をした。
事業内容	・	
その他	・ スピードを出した自転車が通行	スピードを落とすよう掲示・園内放送
	・ 駐車場に入れない車が道路に溢れている。	誘導員を増員して対応

### 7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

発生日	概要・対応状況等
4月 29日	トイレ窓ガラス壊される。(警察に通報した。パトロールを強化する。)
5月 11日	自販機及びトイレ窓ガラス壊される。(警察に通報。警察の巡視警備の強化をお願いした。)
9月 6日	売店前広場ベンチ周りで焚き火跡。売店の屋根板が剥がされ、自販機も壊されていた。(警察に通報。警察の巡視警備の強化をお願いした。)

### 8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日		特になし	

### 9 上半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者	<p>花見時期の駐車場混雑による近隣からの苦情を受け、駐車場内交通整理に関する今後の対応及び機械式駐車場の導入に伴う駐車場料金の見直しの検討を行う。</p> <p>駐車場スタッフ及び管理員の対応に関する苦情が目立つため、接客対応及びその研修を実施する。</p> <p>スピードを出した自転車の通行による事故や苦情も目立つため、注意看板(子供向けも含め)の設置及び園内放送による注意喚起を行う。</p> <p>夜間から早朝にかけて、施設への悪戯が多いことから最寄り警察署へ、パトロール強化等の依頼及び周辺中学校へ生徒指導の協力依頼を行う。</p>
施設所管課	<p>指定管理者となつてすぐ4月花見のシーズンとなり、年間を通じて一番公園の利用が多く、管理上も繁忙期であったが、大きなトラブルはなく、良好に管理を行った。しかしながら、指定管理者の所見でもあるように、駐車場管理における接客対応や、パトロール等の安全管理において課題もあつたことから、今後の対応について指導した。また駐車場については、機械式駐車場の導入について、安全管理や利用者への周知方法も踏まえ今後検討していく。</p>